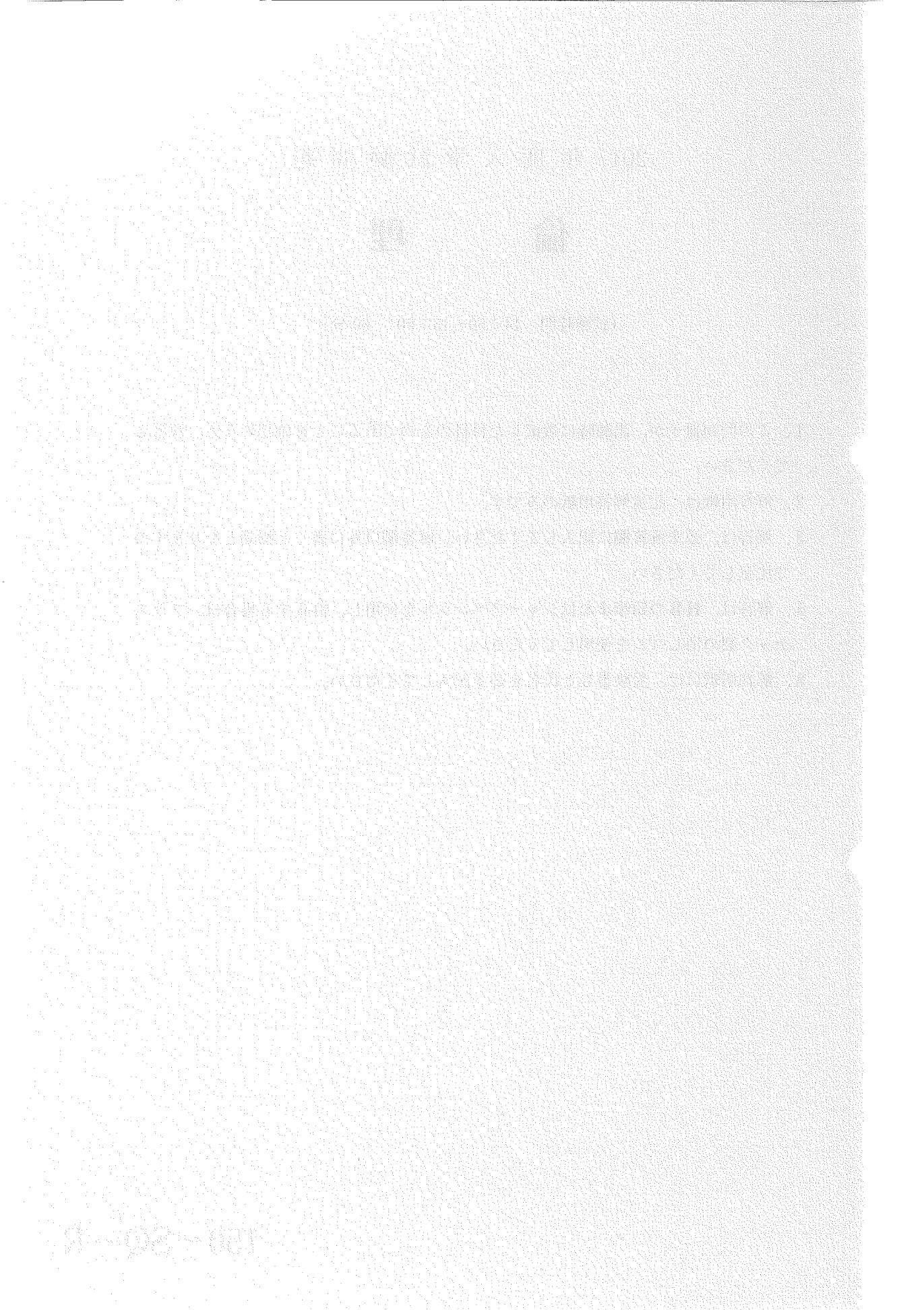


2017 年 度 入 学 試 験 問 題

倫 理

(試験時間 14:50~15:50 60 分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HB の鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。



次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

< 1 > 人間は生来、すべて自由であり、平等であり、独立しているのだから、誰も自分から同意を与えるのでなければ、この状態から追われて、他人の政治的な権力に服従させられることはありえない。

< 2 > 人の性は悪にして、その善なるものは偽なり。

< 3 > すべての人は生まれながらにして知ることを欲する。その証拠としては感覚による知覚の愛好があげられる。なぜなら感覚知覚は実用的な意味を離れても、それ自体で愛好されるからである。

< 4 > 人間の形は年齢とともに老幼生死と変化してきわまりない。そうだとすれば、人間として生きる楽しみも、数えることができないくらい無限のものだ。だから、聖人はまさに一切の物を包み込む境地に遊び、すべてをそのまま肯定する。

< 5 > 理解力や機知や判断力やその他いろいろに呼ばれているところの精神の才能、および勇気や果斷^{かがん}や根気強さなどという、気質の持つ性質は、確かに多くの点で善なるものであり、望ましいものである。しかしそれらは、またきわめて悪い有害なものにもなりうる。

< 6 > 自然は人間を苦痛と快樂という、2つの主権者の支配のもとにおいてきた。我々が何をしなければならないかということを指示し、また我々が何をするであろうかということを決定するのは、ただ苦痛と快樂だけである。

< 7 > そもそも道は学問をして知るものではない。生まれながらの真心こそ道なのである。真心とはよくもあしくも、生まれついたるままの心をいう。

<8> 人は、ある土地に他の土地の産物を育てさせたり、ある木にはほかの木の果実をみのらせたりして無理をする……人間でさえもそうだ。乗馬のように、人間のために人間を仕込まねばならないのだ。庭の木のように、自分の好みにあうよう人に人間をねじ曲げなければならない。

<9> 善とは一言にいえば人格の実現である。これを内よりみれば、^{しんし}真摯なる要求の満足、すなわち意識統一であって、その極^{きわみ}は自他相忘れ、主客相没するというところにいたらねばならぬ。

<10> 我々の意見がまちまちであるのは、我々の内のある者が、他の者より多くの理性を持つからおこるのではなく、ただ我々が自分の考えをいろいろ違った途に^{みち}よって導き、また考えていることが同一のことではない、ということからおこるのである。

I. それぞれ誰の言葉か書きなさい。人名が漢字の場合は、すべて漢字で書くこと。

(30 点)

II. <1>から<10>の言葉のなかから三つ選び、それらを対照しながら、自分自身の考え方を述べなさい。その際、以下の条件に従うこと。(70 点)

- ・選んだ三つの番号を列挙すること。
- ・一行目に、論述のテーマ（タイトル）を書くこと。
- ・選んだ文章のなかの語句を、それぞれ一箇所以上必ず用い、答案のなかのその語句に下線を引くこと。また、その語句は、もとの文章でもちいられている意味で使うこと。
- ・句読点や引用文を含めて 900 字以上 1000 字以下の文章にすること。

